

# ごみが処理されるまで

～空へとつづく「ごみ」のたび～



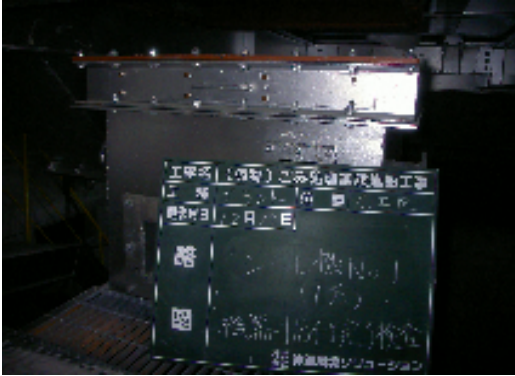
き つうか  
「ごみ」がシール機を通過します。

破碎機はさい きをとおって、細こまかくなつたごみは、次の「給じん機きゅう きん き」という機械きかいに進すすみますが、この「破碎機はさい き」と「給じん機きゅう きん き」の間に『シール機しール き』という機械きかいがあります。

この『シール機しール き』は、ごみが詰つまる等などのトラブルがはっせい発生した際さいにごみを止とめるための機械きかいです。このシール機しール きによって、一時的いちじてきにごみの流ながれを止とめる事ことが可か能のうになっています。

# シール機No1の通過

①シール機NO1本体



②シール機No1本体



施設規模：62t/24h (31t/24h×2基)

★現在位置

